

# 防

防災安全

## 住民の安全・安心を守り 安心して暮らせるまちをつくる



防犯カメラ設置助成事業 60万円  
100% ふるさと納税 活用

**ご家庭の防犯力をUP! 家庭用防犯カメラ  
設置に1台1万5千円を助成します!**



登下校を狙う児童誘拐や車によるひき逃げ事故等の凶悪犯罪が後を絶たない中、防犯カメラによる犯罪抑止力の向上や、情報提供による早期解決が注目されています。境町では防犯効果や映像の提供により、事件・事故等の早期解決に繋がることから、茨城県初となる家庭用防犯カメラの購入費用の一部(1台1万5千円)を補助しました。

急発進抑制装置購入費助成事業 70万8千円  
100% ふるさと納税 活用

**急発進を防ぎ、安心して運転するために!  
AT 踏み間違え防止装置整備に3万円補助!**



高齢運転者のブレーキとアクセルの踏み間違えによる事故が相次いでおり大きな社会問題となっています。運転免許証を返納される方も増加傾向にありますが、地域により格差が生じており、交通手段がない等の理由で返納できない方もおります。町では、境町地域公共交通網形成計画を策定中であり、その緊急対策として、急発進を防ぐなど、アクセル踏み間違え防止装置を設置するための費用を一部補助し、高齢者の事故防止に繋げるものです。

道路新設改良費 8,742万円  
社会資本整備総合交付金 活用

**長年の懸案事項が県との協議で解決  
町道1-1号線「横塚橋」開通!**



老朽化と幅員の狭さから、かねてより改修の要望があった横塚の宮戸川にかかる橋について、県と協議を重ね、架け替え工事を実施しました。平成29年度に仮橋が架かり、令和2年3月26日(木)に開通。車両がすれ違える幅を確保したことで、転落事故などを防止します。

ドライブレコーダー購入費助成事業 414万3千円  
100% ふるさと納税 活用

**近年増加する「あおり運転」に備えを!  
ドライブレコーダー導入を推進します!**



昨今、社会問題となっている悪質なあおり運転の防止策として、ドライブレコーダーの設置が注目されています。境町では公用車全車にドライブレコーダーの設置が完了し、

さらに、多くの町民に普及させることにより、運転者の安全意識の高揚を図るとともに、走行中の記録映像が犯罪被害者の検挙向上に繋がることから、茨城県初となるドライブレコーダーの購入費用の一部(1台1万円)の補助を実施しました。

# 減

経費削減

## 民間と同じコスト感覚で経費削減 財政改善の努力も実施中

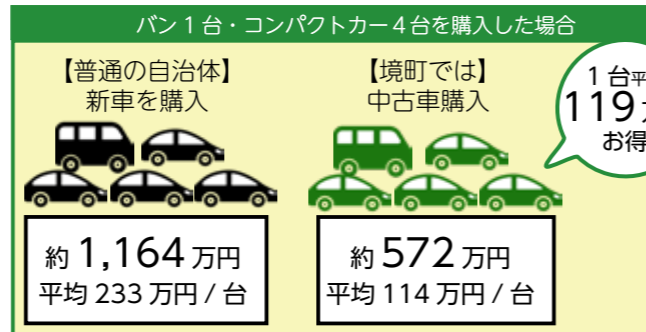


**契約の見直しでエレベーターの  
保守点検費を3割カット!**



これまで大手エレベーター会社と結んでいた点検費用を見直し、点検業者の変更を行いました。この変更により点検額をおよそ年額180万円(3割)削減することができました。

**公用車の入れ替えに中古車を購入!  
新車に比べて購入費用51%オフ!**



経年劣化で廃車した公用車の入れ替えで、新車ではなく、中古車を購入し、コストを半分に抑えることができました。

# 商

商工・観光

## 街なかに再び賑わいと 更なる活気を創出するために



地場産品研究開発拠点整備事業  
2億1,904万9千円  
隈研吾氏設計 第3弾

地方創生拠点整備交付金(国補助) 約9,136万円 活用  
地方交付税措置額 約4,565万円 活用

**町の特産品を開発!  
地場産品の六次化推進&研究開発施設**



世界的建築家隈研吾氏設計による建築第3弾「S-Lab(エスラボ)」は干し芋やワインなど、一年を通して境町の特産品をつくり地場農産物の六次産業化を推進する研究開発施設です。干し芋の開発で、令和元年度には約900万円を売り上げ、施設への投資を回収しています。

河岸のまち活力再生プロジェクト事業  
9,508万4千円  
隈研吾氏設計 第4弾

地方創生拠点整備交付金(国補助) 約2,165万円 活用  
地方交付税措置額 約549万円 活用

**芸術に触れることのできる文化振興拠点  
肅齋實美術館が境町に完成!**



世界的建築家隈研吾氏設計による建築第4弾「S-Gallery(肅齋實美術館)」は、境町にゆかりのある芸術家、肅齋實(しゅくさんぼう)の作品を常設展示するまちかど美術館。コロナ禍の影響で延期となっていたオープニングセレモニーが令和2年8月26日(水)に行われ、「河岸の駅さかい」「道の駅さかい」を繋ぐ新しい、まちあるきの拠点が完成しました。

# 健

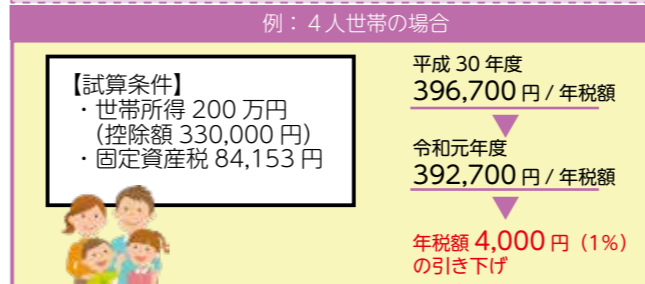
健康増進

## 誰もが健康にいきいきと暮らせる まちづくり



国民健康保険事業  
県西初 境町史上初

**県西地区で唯一!  
国民健康保険税を約1%引き下げ!  
境町では、はじめての引き下げです!**



国民健康保険の財政運営は、平成30年4月から茨城県が主体となり実施しています。県は市町村の医療費水準や所得水準を基に各市町村の納付金額を算定します。境町は国民健康保険加入者の負担軽減のため県西で唯一、保険税の引き下げを実施しました。これにより平均で約1%、保険税が引き下げになりました。

20歳までの医療費助成事業  
883万5千円(高校・学生分)  
全国トップクラス

**100% ふるさと納税 活用**  
**子育て世帯を応援!  
20歳まで医療費助成を実施**



町では、医療費助成の充実により、子育て世帯への経済的支援と、少子化対策を推進しています。その一環として、現行の県の医療費助成制度「マル福」に加え、町独自の支援として、高校生の外来診療分及び19歳・20歳の学生に拡充し、保険診療分の一部負担金の助成を行なっています。